**様式１**

|  |  |
| --- | --- |
| **受付番号** |  |

　令和７年　　月　　日

大阪府知事　様

**OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業　企画提案公募**

**応　募　申　込　書**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者 | |
| 企業名等 |  |
| 代表者役職・氏名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 連絡窓口 | |
| 氏名（ふりがな） |  |
| 所属（部署名） |  |
| 役職 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 電話番号  （代表・直通） |  |
| ＦＡＸ番号 |  |
| メールアドレス |  |

**様式２**

**OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業　企画提案公募**

**企　画　提　案　書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 記入日 | 年 　　月 　　 日 | |
| **１ 企画提案名** | | |
| **２ 応募事業者名** | | |
| 企業名等 | |  |
| **３ 見積額**  金　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（消費税及び地方消費税含む） | | |
| **４ 企画提案書のアピールポイント**  　　企画内容のアピールポイントを、サイズを変更せずこの枠内に記載してください。 | | |

|  |
| --- |
| **５ 企画提案の内容**  ※「別紙のとおり」と記載し、任意の別紙を添付しても構いません。その場合、用紙の大きさは、日本産業規格A４（15頁以内）とすること。  ※事業全体及び各業務のスケジュールを表形式で示したものを作成し、添付すること。  （１）大阪市内河川での新たな浮遊ごみ拾いプログラムを含むモニターツアーの実施  ①　モニターツアーの企画検討・実施  ・ターゲットがそれぞれ異なる３種類のモニターツアーについて、企画概要（開催場所及び主なターゲット層とそれぞれの選定理由、募集人数、募集方法、実施場所、実施時期、プログラム内容）を提案すること。  ・プログラムの継続性を高めるための方策や工夫（費用面にかかる事業の継続可能性、連携できる企業や地元のステークホルダー候補、参加者を増やすための工夫　等）について提案すること。  ・継続実施に必要な啓発・PRコンテンツの企画概要及び今後の活用方策について、そのコンテンツの作成理由や期待できる効果も含めて提案すること。   1. ①で回収したプラスチックごみを有効利用した試作品等の作成   ・浮遊ごみに多いペットボトル等のプラスチックを一部使用して有効利用する方策の企画概要（種類、作成個数、今後の活用方策案）を提案すること。  ・「回収～有効利用」のストーリーが可視化でき、海洋プラスチック問題を啓発するためのコンテンツの企画概要について、具体的に提案すること。  （２）「ごみゼロ水上ツアー」の事業スキームの検討  ・（１）のモニターツアーで検証する項目について具体的に提示すること。  ・事業スキームを検討するにあたり、ヒアリングを行う企業及びステークホルダーの候補や連携方策案、事業スキームの検討方法について、過去の業務において類似した実績などがあればそれも踏まえながら、具体的に提案すること。  （３）運営体制・全体スケジュール等作成業務  ・業務実施に必要なスキルを有した人員や業務全体を統括する責任者を配置するなど、府や関係機関との調整を含め、業務を計画的かつ効率的に実施できる体制を示すこと。  ※実施体制は、役割分担等を明示した「組織（人員）体制表（様式自由）」として提出可。  ・スケジュール管理を適切に行い、業務を円滑に遂行できる契約期間内の全体スケジュールを示すこと。  ・実施に関し、想定している連携事業者・機関等があれば、提案すること。  ・過去に、同種又は類似の事業実績を有する場合は、それらを具体的に示すこと。 |

**様式３**

**OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業　企画提案公募**

**応　募　金　額　提　案　書**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
|  | |
| 提案金額合計 | 円  （消費税及び地方消費税含む） |

□内　訳（※（１）～（３）の記入は必須です。（４）以降については、必要な項目を明記して記入してください。記入欄が足りない場合は、追加してください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （１）大阪市内河川での新たな浮遊ごみ拾いプログラムを含むモニターツアーの実施 | | |
|  | モニターツアーの企画検討、実施に係る費用 | 円 |
|  | 継続実施に向けた啓発・PRコンテンツの作成に係る費用 | 円 |
|  | 回収したプラスチックごみのアップサイクル試作品等の作成に係る費用 | 円 |
|  | 回収～有効利用のストーリーを啓発するためのコンテンツ作成費用 |  |
| （２）「ごみゼロ水上ツアー」の事業スキームの検討 | | |
|  | 企業や地元のステークホルダーへのヒアリング等検討に係る費用 | 円 |
|  | 浮遊ごみ回収プログラムの自走化に向けた事業の成果・課題・改善方策の検討に係る費用 | 円 |
| （３）運営体制・全体スケジュール等作成業務 | | 円 |
| （４）その他 | | 円 |
|  | 計画書、報告書作成等 | 円 |
|  | （１）以外の広報物の作成、印刷等 |  |
|  | その他 | 円 |
| 合　　計 | | 円 |

* + 消費税及び地方消費税を含む金額で記載してください。
  + 積算内訳を別途添付して下さい。

**様式４**

共同企業体届出書

|  |
| --- |
| 代表構成員 |
| 大阪府知事　様  『OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業』に係る企画提案公募について、下記の者と合同で参加します。  なお、参加にあたっては、代表構成員として各構成員を取りまとめ、大阪府に対する企画提案公募及び契約に係る一切の責任を負うものとします。  所在地  商号又は名称  代表者職氏名 |
| 構成員１ |
| 大阪府知事　様  『OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業』に係る企画提案公募について、本届出書記載のとおり合同で参加します。なお、参加にあたっては代表構成員と連帯して責任を負うものとします。  所在地  商号又は名称  代表者職氏名 |
| 構成員２ |
| 大阪府知事　様  『OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業』に係る企画提案公募について、本届出書記載のとおり合同で参加します。なお、参加にあたっては代表構成員と連帯して責任を負うものとします。  所在地  商号又は名称  代表者職氏名 |

**様式５**

『OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業』に係る業務委託

共同企業体協定書

（目　的）

第１条　当共同企業体は、大阪府が発注する『OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業』に係る業務委託（以下「本件業務委託」という。）を共同連帯して受託することを目的とする。

（名　称）

第２条　当共同企業体は、　　　　　　　　　　　　　　　　共同企業体（以下「当企業体」という。）と称する。

（事務所の所在地）

第３条　当企業体は、事務所を　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　に置く。

（成立の時期及び解散の時期）

第４条　当企業体は、　年　月　日に成立し、その存続期間は○年とする。ただし、この存続期間を経過しても当企業体に係る本件業務の請負契約の履行後○ヵ月を経過するまでの間は解散することができない。

２　前項の存続期間は、構成員全員の同意をえて、これを延長することができる。

３　当企業体が大阪府との間で本件業務について契約できなかった場合には、当企業体は第1項の規定にかかわらず、大阪府が本件業務委託について他者と契約を締結した日に解散する。

（構成員の名称）

第５条　当企業体の構成員は、次のとおりとする。（支店の場合は支店名）

１　名称

２　名称

３　名称

４　名称

５　名称

（代表者の名称）

第６条　当企業体は、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　を代表者とする。

（代表者の権限）

第７条　当企業体の代表者は、本件業務委託の受託に関し、当企業体を代表して、次の権限を有するものとする。

　 (1)　発注者及び監督官庁等と折衝する権限。

　 (2)　代表者の名義をもって見積、入札、契約の締結、委託代金の請求及び受領に関する権限。

　 (3)　入札及び委託代金の受領に関する復代理人の選任についての権限。

　 (4)　当企業体に属する財産を管理する権限。

　（5）その他本件業務に関して必要となる一切の事項を執行する権限。

（業務分担額）

1. 各構成員の業務の分担は、別に定めるところによるものとする。

２　前項に規定する分担業務の価格については、次条に規定する運営委員会で定める。

（運営委員会）

第９条　当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、本件業務委託の遂行に当るものとする。

（構成員の責任）

第10条　構成員は、本件業務委託の契約の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

（構成員の経費の分配）

第11条　構成員はその分担業務の実施のため、運営委員会の定めるところにより必要な経費の分配をうけるものとする。

（共通費用の分担）

第12条　本件業務の履行中に発生した共通の経費等については、分担業務の価格の割合に応じて運営委員会で定めるものとする。

（構成員相互間の責任分担）

第13条　構成員がその分担業務に関し、大阪府、第三者又は他の構成員に与えた損害は、当該構成員がこれを負担するものとする。

（権利義務の譲渡の制限）

第14条　構成員は、大阪府及び他の構成員全員の承認がなければ、本協定書に基づく権利義務を第三者に譲渡することはできない。

（受託途中における構成員の脱退に対する措置）

第15条　構成員は、発注者及び他の構成員全員の承認がなければ当企業体が本件業務委託を完成する日までは脱退することができない。

２　構成員のうち受託途中において前項の規定により脱退した者がある場合は、発注者の指示に従い本件業務委託を完成する。

（受託途中における構成員の破産又は解散に対する処置）

第16条　構成員のうちいずれかが受託途中において破産又は解散した場合は、残存構成員が共同連帯して当該構成員の分担業務を完成させるものとする。

（解散後のかし担保責任）

第17条　当企業体が解散した後においても、成果品につきかしがあったときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとする。

（協定書の定めのない事項）

第18条　この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ほか　　社は、上記のとおり　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書　　通を作成し、各通に構成員が記名の上、各自所持するものとする。

令和７年　　月　　日

所在地

名　称

代表者

所在地

名　称

代表者

所在地

名　称

代表者

**様式６**（構成員が支店等である場合の代表者から支店長等への委任）

委任状

　令和７年　　月　　日

大阪府知事様

所在地

商号又は名称

代表者職・氏名 　　　　　　　　　　　　　　　　 印

私儀 　　　　　　（職　氏名）　　　　　　　　 を代理人と定め、

「OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業」に係る委託契約に関し、下記の権限を委任いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

1. 共同企業体結成に関する一切の件
2. 共同企業体の代表構成員に権限を委任する件
3. 委任期間　自：　年　　月　　日　　至：　年　　月　　日

（注）委任状の様式は自由であるので、この委任状でなくても良い。

**様式７－１**（代表構成員が代表取締役の場合）

**使用印鑑届**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

　大阪府知事様

○○××共同企業体

　　　　　　　　代表構成員

所在地

商号又は名称　○○　株式会社

代表者氏名　代表取締役　△△　△△　（実印）

私は、下記の印鑑を『OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業』に関し、次の事項について使用したいのでお届けします。

　　　　　　　　　使用印鑑

　　　１．入札参加資格確認申請について。

　　　２．見積、入札、契約の締結に関すること。

　　　３．保証金又は保証物の納付並びに還付請求及び領収について。

　　　４．請負代金の請求及び受領について。

　　　５．復代理人の選任に関する件。

（注意事項）

本届は企業体の代表構成員のみ提出することになります。

**様式７－２**（代表構成員が受任者の場合）

**使用印鑑届**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

　大阪府知事様

　　　　　　　　　　　　　　　○○××共同企業体

代表構成員

所在地

商号又は名称　　○○株式会社　△△支店

役職氏名　　△△支店長　□□　□□　　　（印）

私は、下記の印鑑を『OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業』に関し、次の事項について使用したいのでお届けします。

　　　　　　　　　　　使用印鑑

　　　１．入札参加資格確認申請について。

　　　２．見積、入札、契約の締結に関すること。

　　　３．保証金又は保証物の納付並びに還付請求及び領収について。

　　　４．請負代金の請求及び受領について。

　　　５．復代理人の選任に関する件。

（注意事項）

本届は企業体の代表構成員のみ提出することになります。

**様式８**

誓　　約　　書

　「OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業」に係る企画提案公募要領に規定する企画提案公募参加資格をすべて満たしていることを申告します。

必要な資格を満たしていないことが判明したときは、提案内容が失格となり、契約解除に伴う違約金の支払い、入札参加資格停止等の措置を受けても、異議を申し立てません。

大 阪 府 知 事　 様

　令和７年　　月　　日

　所在地

　商号又は名称

　代表者職氏名

（共同企業体の場合は、代表企業が提出すること。）

**様式９**

事　業　名：　　　　　OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業

**温室効果ガス削減目標の第三者認定状況**

令和７年　　　月　　　日

大　阪　府　知　事　様

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

　①SBT認証を取得している

　②大阪府気候変動対策の推進に関する条例に基づく

対策計画書※を届出している

※大阪府気候変動対策の推進に関する条例に基づき策定している気候変動対策指針で示している温室効果ガスの削減目標設定の目安（１年あたり1.5%）以上の目標を設定した対策計画書を届出していること。

　③上記に該当しない

**様式10**

事　業　名：　　　　　　OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業

**障がい者の雇用状況について**

（※常用労働者数が４０．０人未満の事業主）

令和６年６月１日現在

大　阪　府　知　事　様

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

障がい者の雇用の状況について下記のとおり報告します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 常用労働者の総数  ① | 常用雇用障がい者数  の総数  ② | 障がい者雇用率  ③（②÷①×100） | 備　　考 |
|  |  |  |  |

（注）

１　この報告書は、障がい者雇用の有無に関わらず、「障害者の雇用の促進等に関する法律」

第４３条第７項の規定による、身体障がい者又は知的障がい者の雇用状況報告義務のある

事業主以外の事業主※について、すべて提出していただくものです。

　　　　（※常用労働者数が４０．０人未満の事業主）

２　③の障がい者雇用率（％）は小数点第２位まで（第３位を四捨五入）とします。